

令和7年度

中原小学校1年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： きせつとなかよし ～ あき ～  
(活動名)

ねらい：  
・秋の自然に対して諸感覚を使って観察したり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、秋の特徴や他の季節との違いを見付ける。  
・自然や生活の様子の変化や自然の面白さ、不思議さに気が付く。  
・公園のルールやマナーを守って遊ぶことができる。



蝉の羽とクワガタの角を見つけたよ

【9月】

生活科の学習で近くの公園へ虫探しに行きました。秋に見られる虫や夏に見かけた虫の面影などたくさんの気付きがありました。



【10月】

東京大学田無演習林に行って、植物や生物に詳しい先生から色々な話を聞きました。葉脈の模様を見たり香りを嗅いだりしながら話を聞きました。



松葉でプレスレット作ったよ!



【10月】

生活科や図工で、自然物を使い、いろいろなものを作りました。出来上がった作品で遊んで楽しみました。



【11月】

見つけたたくさんのだんごりから、冬はどうなるのだろう・・・と次の学習へと意欲を膨らませました。

## コラム

秋の自然の中へ飛び出し、体全体で季節を感じ、楽しむことを通して、「春」や「夏」との違いに気が付き、これから訪れる「冬」への予想や楽しみをもつことができました。東京大学田無演習林では、たくさんの種類の植物や生き物について教えてもらいました。山椒の葉を掌で叩いて香る匂いに「わあ、いいにおい！」と驚きの声が上がって、細い木の幹が合わさって一本の木になっていく話には子どもたちも興味津々。「秋」の学習を通して、自然の変化だけでなく、人との関りも学ぶことができました。